## 様式第4の二 (第4条、第5条関係)

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事	業	<u> </u>	か	概	要																
	の構造	中本		焼 <i>の</i> あ		そ れ <b> </b>					床										
		壁	そ	の	他	の壁				Н	出入口			(しきい高さ cm)							
			屋			根					そ	その他		也							
建築	<b>築物の一部にタンク</b>				階数			設置階		•			と 築 面					m²			
専用室を設ける場合の 建築物の構造						建築物	勿の	)構造机	既要		-1										
	形   状							1	常	J	王•	加	圧 (				k P	a )			
タンクの	寸 法									容	-	量									
	材質、板厚																				
	通気管			種			別		数			内径	圣 又	は	作	動	王				
構																	m				
造、設備				166			TH.		数			1.6	_	<b>4</b> 1.			Ра				
	安全装置				種			別		女人 人			竹	=	動		圧 k	Рa			
																		1 a	•		
	液	液量表示装置								引力	引火防止			置有			· 無				
注入口の位置									注入口付证接 地 電			<b>有•</b>				<del>1111:</del>	無				
								接				極									
ポンプ設備の概要																					
採光、照明設備										換気、排出											
										0	設	计值	開								
配					管											1					
消	消 火 設 備												4	警報	設備						
工	事	į.	請	負	者																
住 所 氏 名													官	弎話							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 としてください。
  - 2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入してください。